

開設の目的・概要 等

脳神経血管内治療は、低侵襲医療として広く国内外で認知されており、年々そのニーズは高まっている。しかし、アジア及び中近東地域では、脳神経血管内治療を専門に行う医師が少なく、患者が脳神経血管内治療の恩恵を受けられない状況が続いている。その大きな理由として、アジア及び中近東地域では、脳神経血管内治療を教育するためのシステムが整っていないことがあげられている。本邦では、平成 14 年より社団法人日本脳神経血管内治療学会が専門医制度を立ち上げ、規定の症例数を術者及び助手として経験した医師に対して口頭および実技試験を行い、脳神経血管内治療を安全かつ有効に遂行できる力量があると判断した医師に対して専門医資格を与え高い治療レベルの維持がなされている。しかし、アジア及び中近東地域では、このような専門医制度はまだまだ存在していない。更に、専門医制度が確立した本邦においても特定の施設に症例が集中することにより、専門医試験受験資格を得るための機会を得ることができない若手医師がいる。前述の背景に基づいて、脳神経血管内治療の習得を希望するアジア及び中近東地域の若手医師を順天堂大学において教育し、アジア及び中近東地域の脳神経血管内治療のレベルアップを図り、更に、脳神経血管内治療学の効率的及び効果的な教育システムを構築すること。専門医試験受験資格を得るための機会を得ることができない本邦の若手医師と多数の経験を共有することにより、本邦の脳血管内治療専門医育成の一助となること。実験的動脈瘤や動脈硬化モデルなどの作成を背景に脳神経血管内治療で用いる新しい医療器材や薬剤の開発を行うこと。以上が講座開設の目的である。

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Oishi H, Fujii T, Yatomi K, Teranishi K, Suzuki K, Mishima Y, Nakajima S, Stent-assisted coil embolization of unruptured middle cerebral artery aneurysms using LVIS Jr. Stents.,Journal of Clinical Neuroscience, 2020; 80: 87-91	
英文原著	2		Nonaka S, Oishi H, Tsutumi S, Ishi H, Endovascular therapy for aneurysmal subarachnoid hemorrhage complicated by neurogenic pulmonary edema and Takotsubo-like cardiomyopathy: A report of ten cases. Asian Journal of Neurosurgery,2020; 15: 113-119	
英文原著	3		Fujii T, Oishi H, Teranishi K, Yatomi K, Suzuki K, Arai H, Outcome of flow diverter placement for intracranial aneurysms with dural antiplatelet therapy and oral anticoagulant therapy, Interventional Neuroradiology 2020; 25: 532-538	

英文原著	4	Imamura H, Sakai N, Matsumoto Y, Yamagami H, Terada T, Fujinaka T, Yoshimura S, Sugiu K, Ishii A, Matsumaru Y, Izumi T, Oishi H, Higashi T, Iihara K, Kuwayama N, Ito Y, Nakamura M, Hyodo A, Clinical trial of carotid artery stenting using dual-layer CASPER stent for carotid endoarterectomy in patients at high and normal risk in the Japanese population, J NeuroIntervent Surg (J NeuroIntervent Surg 2020;0:1-6. doi:10.1136/neurintsurg-2020-016250)	
英文原著	5	Fujii T, Oishi H, Suzuki K, Yatomi K, Teranishi K: Flow diverter device placement for cerebral aneurysms is not effective for the patient with parent artery occlusion for contralateral aneurysm. The Neuroradiology journal 2020; 33 465-470	
区分	番号	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年; 巻(号) : ページ番号	国際共同
英文症例報告	1	Nonaka S, Oishi H, Tsutumi S, Ishi H, Endovascular therapy for aneurysmal subarachnoid hemorrhage complicated by neurogenic pulmonary edema and Takotsubo-like cardiomyopathy: A report of ten cases. Asian Journal of Neurosurgery 2020; 15: 113-119	
英文症例報告	2	Kitamura T, Oishi H, Fujii T, Teranishi K, Yatomi K, Yamamoto M, Arai H, Delayed complications due to polymer coating embolism after endovascular treatment. NMC Case Report Journal 2020; 1: 5-10	
区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1	Hidenori Oishi, State of the art in aneurysm treatment, Joint 3rd IESC & 6th MENA Stroke Conference, Egypt, 2020/11/14 on line	
区分	番号	全著者名,書籍名,出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1	大石英則・菊田健一郎, 脳神経外科手術とケアのポイント, メディカ出版・2020年・P100-105	
和文著書	2	大石英則, 脳神経外科 (Neurological Surgery), 医学書院・2020年・P283	
和文著書	3	大石英則, Medical Practice, 文光堂・2020年・37巻・P1462	
和文著書	4	大石英則, Rad Fan, メディカルアイ・2020年・18巻・P20-21	
区分	番号	発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	大石英則, 硬膜内脳動脈瘤に対するフローダイバーター治療の現在と未来, 第26回日本血管内治療学会総会・名古屋・2020/07/11	
国内学会発表	2	大石英則, 未破裂脳動脈瘤に対するフローダイバーター治療の長期成績, 日本脳神経外科学会第79回学術総会・岡山・2020/10/16	
国内学会発表	3	大石英則, 脳動脈瘤に対する血管内治療の最前線, 第23回日本臨床脳神経外科学会学術総会・甲府市・2020/11/03	

国内学会発表	4	大石英則, フローダイバーター時代におけるコイル塞栓術の有用性, 第36回日本脳神経血管内治療学会学術集会・京都府, 2020/11/20	
国内学会発表	5	大石英則, FRED と既存デバイスの使い分け, 第36回日本脳神経血管内治療学会学術集会・京都府, 2020/11/20	
国内学会発表	6	大石英則, PREMIER時代のFlow diverter留置術, 第36回日本脳神経血管内治療学会学術集会・京都府, 2020/11/21	
国内学会発表	7	宮原 怜, 大石 英則, 三橋 立, 寺西 功輔, 阪本浩一郎, 工藤健太郎, 徳川 城治, 菱井 誠人, 内頸動脈-過形成前脈絡叢動脈分岐部破裂動脈瘤に対してコイル塞栓術を施行した一例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	8	鈴木 一幹, 藤井 隆司, 田之上俊介, 矢富 謙治, 野中 宣秀, 寺西 功輔, 大石 英則, 新井 一, 術後認知機能低下を認めたA1動脈瘤の1例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	9	長谷川 浩, 矢富 謙治, 大石 英則, 牧野 健作, 阿部 瑛二, 齋藤 力三, 角田 朗, 丸木 親, 術後脊髄梗塞を合併した破裂脳動脈瘤の1例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	10	吉田 賢作, 菅 康郎, 杉山 裕紀, 大石 英則, スtent併用コイル塞栓術後に再治療を行なった一例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	11	堀越 恒, 三橋 立, 工藤健太郎, 徳川 城治, 菱井 誠人, 大石 英則, くも膜下出血を発症した重複後下小脳動脈を伴う椎骨動脈解離性動脈瘤の一例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	12	野中 宣秀, 石井 尚登, 矢富 謙治, 寺西 功輔, 大石 英則, クリップ術後残存前交通動脈瘤に対しstent併用追加コイル塞栓術を施行した1例, 第17回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/2/15	
国内学会発表	13	堀越恒, 北村高之, 杉山夏来, 上野英明, 渡邊瑞也, 中尾保秋, 大石英則, 山本拓史, 外傷性椎骨動脈損傷に対する血管内治療の一例, STROKE2020, 2020/8/23	
国内学会発表	15	吉田 賢作, 菅 康郎, 杉山 裕紀, 大石 英則, 経撓骨動脈アプローチにより脳動脈瘤塞栓術を行った一例, 第18回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/9/5 関東地方会・学術集会	
国内学会発表	16	野中 宣秀, 石井 尚登, 鈴木 一幹, 矢富 謙治, 寺西 功輔, 大石 英則, Distal Access Catheter を用いた破裂椎骨動脈後下小脳動脈分岐部瘤 の1例,第18回NPO法人日本脳神経血管内治療学会, 東京・2020/9/5	
国内学会発表	17	鈴木 一幹, 中嶋伸太郎, 三島有美子, 矢富 謙治, 寺西 功輔, 大石 英則, 動脈瘤治療中にコイルが回収できなくなった1例, 第18回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/9/5	
国内学会発表	18	牧野 健作, 杉山 夏来, 角田 朗, 大石 英則, 難治性大型中大脳動脈瘤に対する Bypass and Stent-Assisted Coiling の1例, 第18回NPO法人日本脳神経血管内治療学会・東京・2020/9/5	
区分	番号	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	大石英則, 瘤内塞栓術が高難度な未破裂脳動脈瘤に対するstentアシストコイル塞栓術とフローダイバーター治療, 第36回日本脳神経血管内治療学会学術集会・京都府, 2020/11/19	
特別講演・招待講演	2	Hidenori Oishi, State of the art in aneurysm treatment, Joint 3rd IESC & 6th MENA Stroke Conference・Egypt・2020/11/14	
区分	番号	研究者名, 活動の名称(執筆、出演、受賞等), 執筆や出演の媒体(賞の主催者等), 年月日等	国際共同

その他 (広報活動を含む)	1	医療新聞社, 名医のいる病院2020	
その他 (広報活動を含む)	2	朝日新聞出版, 手術数でわかるいい病院2020	
その他 (広報活動を含む)	3	理事, 日本脳神経血管内治療学会	
その他 (広報活動を含む)	4	専門医指導員認定委員, 日本脳神経血管内治療学会	
その他 (広報活動を含む)	5	保険診療委員会委員長, 日本脳神経血管内治療学会	
その他 (広報活動を含む)	6	保険診療委員会委員, 日本脳神経外科学会	
その他 (広報活動を含む)	7	理事, 日本血管内治療学会	